



▲手を取り、優しく、「までい」に教えてもらいました



▲昔の子どもと、今の子どもがこま回りで勝負！

あやとりを教えていた佐藤隆子さん（伊丹沢）は「久しぶりに子ども達と交流できて楽しかったです。うまく出来た時の子ども達の笑顔がとても良かった」と笑顔を見せていました。

児童は、村民から昔の遊びの様子を聞き、実際にこまの回し方やあやとり等の遊び方のコツを教えてもらい、楽しい交流の時間を過ごしました。また、村民によるスコップ三味線の演奏や手作りのお手玉のプレゼントもありました。

6月4日、松川第一応急仮設住宅集会所において、草野・飯樋・白石小学校3年生24人と村民がお手玉やこま回し等の昔遊びを通して交流を楽しみました。この交流は、小学校の授業の一環として昔の遊びを体験し、仮設住宅の様子を知ることがねらい。昨年は、村仮設小学校体育館で行われ、今回は仮設住宅集会所を会場に行われました。

～小学生昔遊び交流～

懐かしい？
新しい？



進路・職業選択に重要なことは？

中学生へのメッセージを一部紹介します♪

- ★とりあえず何でもやってみる。
出来る・出来ないは後から考えれば良い。
- ★何か『少し好き』なことからスタートしてみる。
『好き』を大切にしたい。
- ★興味のあることは調べて終わらない。一歩踏み出して体験すると自分の世界が広がる。



▲未来の選択肢を広げようと全校生徒が参加

未来のきっかけをつかんで
キャリアキャンパス
カフェ開催

5月28日、村中学生にさまざまな進路・職業選択を考えるきっかけをつかんでもらおうと、福島大学つくしまふくしま未来支援センターが飯館中学校仮設校舎（福島市飯野町）において「出前開催！若者キャリアキャンパスカフェ」を開催しました。

会では、リハビリ専門職、建築士、農家、クレジット会社社員の方々から、仕事の魅力ややりがいについて、学生生活やこれまでの経験を踏まえた講演があり、熱心にメモを取る生徒の姿が多く見られました。

質疑応答の時間では、中学生から「仕事で大切にしていること」や「今の仕事に就いたきっかけ」等の質問がありました。

最後に、細杉睦月生徒会長（3年）から「いろいろな職業の話や聞く貴重な時間でした。自分の進路についてもしっかりと考えていきます」とお礼の言葉がありました。

植物を元気に
育てるコツをご紹介します

- 表面から3センチくらい下の土が乾いたら、たっぷり水をあげる
- 肥料をあげすぎない
- 西日にあてない



▲ユーモアを交えながらアドバイスする鈴木先生(左端)

元気に育てる「ミニ
教室」

初夏の寄せ植え教室
村は、6月21日、飯野学習センターにおいて初夏の寄せ植え教室を開催しました。

この日は、日本各地の古樹名木の診断・治療を行っている鈴木俊行樹木医から、夏に向けた寄せ植えの手順とコツ・手入れの方法について教わりました。

親子で参加した佐藤仁美さんと息子の琉翔さん（関根・松塚）は「親子で一緒に作業が出来て楽しかったです。家に飾ってみたいですね」と笑顔を見せていました。

教室では、参加者から、植物の育て方について普段疑問に思っていることや、村内の自宅にある花木等について質問が出され、鈴木先生は一人ひとりに丁寧かつ具体的なアドバイスをしていました。

最後に、鈴木先生は「植物は私達と同じ生き物です。植物がもともと生まれ育った環境を知ることが育てるコツです」と極意を伝授し、教室を閉じました。

中体連
力を合わせて
健闘しました！

6月10日・11日の両日、中体連相馬地区大会が、相馬市・南相馬市・新地町の各会場で開催されました。飯館中学校の各部門も、練習の成果を発揮して熱戦を展開。選手たちは、仲間と声を掛け合いながら粘り強く健闘しました。



1 女子バレーボール部の対中村二中戦 2 ソフトテニス部・女子団体リーグの対小高中戦 3 卓球部・男子団体戦の対向陽中戦から

